
2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算補足説明資料

2024.11.8

東京ラヂエーター製造株式会社

コード番号7235 東証

2025年3月期 第2四半期累計 決算概要

■売上高 167億円、営業利益 7.4億円、当期純利益 5.8億円

- ・売上/営業利益 対前年 増収/増益 (+5.1億円/+0.9億円)
 - ・日本、中国セグメントで増収/増益
第2四半期においても、中国市場のプラスが貢献
 - ・通期計画に対しては概ね予定通り

(単位：百万円)	24年度 実績	23年度 実績	前年比
売上高	16,735	16,230	+505
営業利益 (営業利益率)	742 (4.4%)	651 (4.0%)	+91 (+0.4%)
経常利益	837	728	+109
(親会社株主に帰属する) 当期純利益	576	551	+25

為替レート(平均レート)

通貨	24年度 2Q累	23年度 2Q累
CNY	21.1	19.5
IDR(100)	0.96	0.94
THB	4.2	4.0

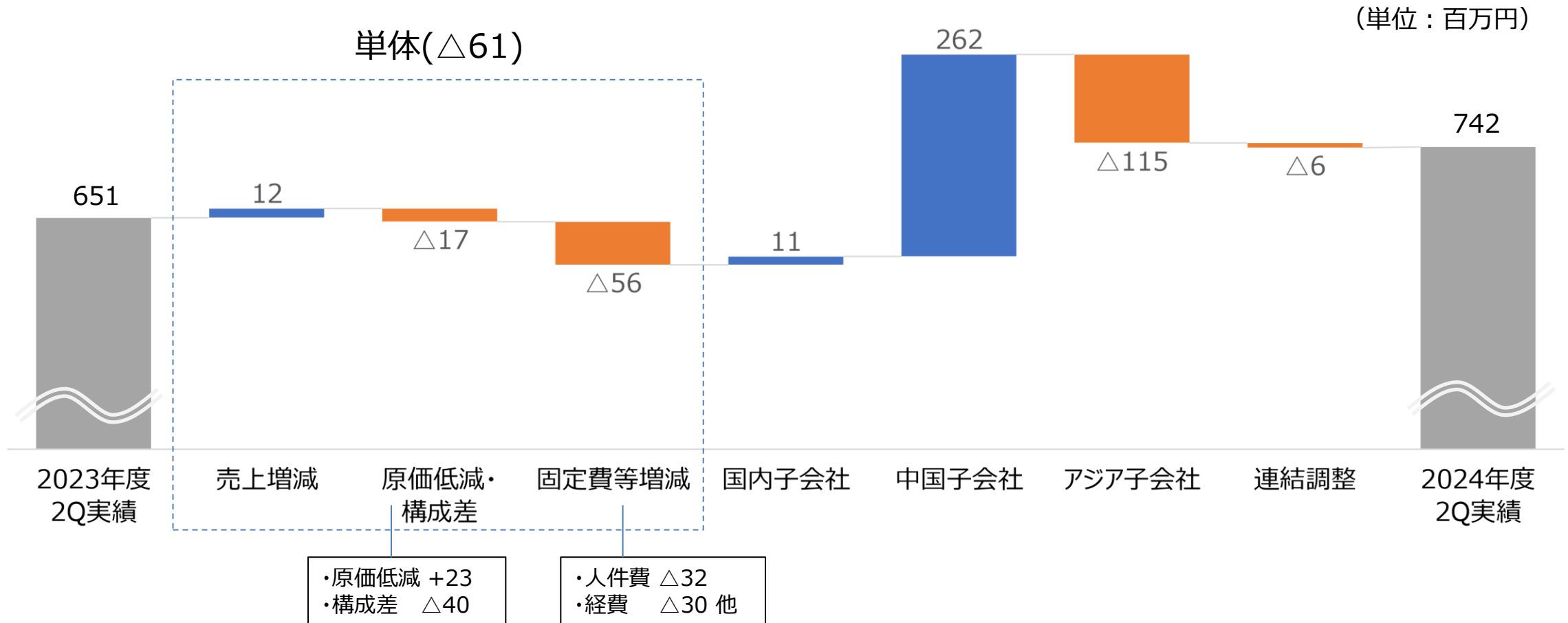
2025年3月期 第2四半期累計 セグメント別売上高・営業利益

- ・**日本** 売上は自動車向プラスも、建機向マイナスにより前年比微増
売上増も人件費他固定費増もあり、前年比減益
- ・**中国** 中国国内市場の需要は弱い状態が続くものの、海外向輸出品が好調
- ・**アジア** タイ、インドネシアともにトラック・自動車市場停滞による物量減の影響により減収・減益

(単位：百万円)	24年度実績		23年度実績		前年比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	13,138	353	13,064	403	+74	△50
中国	3,618	271	2,971	9	+647	+262
アジア	1,596	101	1,744	216	△148	△115
連結調整	△1,617	16	△1,549	22	△68	△6
合計	16,735	742	16,230	651	+505	+91

2025年3月期 第2四半期累計 営業利益の変動要因（対前年）

- ・TRIS単体 売上増、原価低減によるプラスも構成差、人件費他固定費増により減益
- ・子会社 中国子会社は国内需要は回復途上も海外向輸出品の好調により増益



2025年3月期 第2四半期 財務状況

(単位：百万円)	24年 9月	24年 3月	前年度末比
流動資産	19,532	19,889	△357
内 (現預金)	(7,090)	(7,088)	(+2)
(売上債権)	(8,343)	(8,400)	(△57)
(棚卸資産)	(3,565)	(3,867)	(△302)
固定資産	11,539	11,739	△200
資産の部	31,071	31,628	△557
流動負債	6,705	8,490	△1,785
固定負債	1,259	1,234	+25
負債の部	7,964	9,725	△1,761
自己資本	21,087	19,942	+1,145
その他 (非支配株主持分)	2,018	1,960	+58
純資産	23,106	21,902	+1,204
負債及び純資産合計	31,071	31,628	△557
自己資本比率(%)	67.9	63.1	+4.8

総資産	24/9末	(24/3末比)
	311億円	(△6億円)
自己資本	211億円	(+12億円)
自己資本比率	67.9%	(+4.8%)

- 棚卸資産の減少等により総資産は減少
- 利益剰余金、その他包括利益の増加により、純資産は増加

2025年3月期 第2四半期 キャッシュフロー

- 売上債権等運転資本改善及び固定資産取得/支出時期ズレ等により、フリー・キャッシュフローは前年同期比で改善。

(単位：百万円)	24年度 実績	23年度 実績	前年比
税前利益	837	721	+116
減価償却費	712	714	△2
運転資本増減	△448	△1,897	+1,449
その他	△784	△543	+241
(1) 営業キャッシュフロー	317	△1,005	+1,322
(2) 投資キャッシュフロー	△247	△1,136	+889
(1)+(2) フリー・キャッシュフロー	70	△2,141	+2,211
(3) 財務キャッシュフロー	△269	1,291	△1,560
現金および現金同等物	5,346	4,541	+805

(補足) セグメント別売上高/営業利益 (四半期別推移)

(単位：百万円)		23年度					24年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
日 本	売上高	6,422	6,642	6,974	6,578	26,616	6,644	6,494
	営業利益	132	271	212	206	821	165	188
中 国	売上高	1,589	1,382	2,013	1,729	6,713	1,952	1,666
	営業利益	△2	12	170	63	243	167	104
ア ジ ア	売上高	887	857	988	876	3,608	859	737
	営業利益	100	116	115	14	345	63	38
連 結 消 去	売上高	△792	△757	△1,079	△909	△3,537	△873	△744
	営業利益	19	3	△25	△10	△13	5	11
連 結 合 計	売上高	8,107	8,123	8,896	8,275	33,401	8,583	8,152
	営業利益	250	401	473	273	1,397	401	341

(補足) 2025年3月期 第2四半期累計 市場別外部売上高

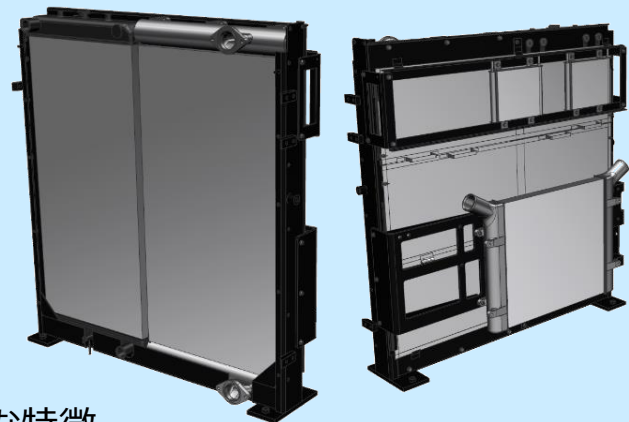
(単位：百万円)

市場	セグメント	24年度実績		23年度実績		前年比	
		売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
自動車	日本	10,417	62.2%	9,958	61.4%	+459	+4.6%
	中国	2,284	13.7%	1,760	10.8%	+524	+29.8%
	アジア	1,471	8.8%	1,641	10.1%	△170	△10.4%
	計	14,172	84.7%	13,359	82.3%	+813	+6.1%
建設機械	日本	2,371	14.2%	2,711	16.7%	△340	△12.5%
	中国	69	0.4%	57	0.4%	+12	+21.1%
	アジア	123	0.7%	103	0.6%	+20	+19.4%
	計	2,563	15.3%	2,871	17.7%	△308	△10.7%
合計		16,735	100.0%	16,230	100.0%	+505	+3.1%

2024年度 市場投入製品のお知らせ

BEV*1 : Battery Electric Vehicle
FCEV*2 : Fuel Cell Electric Vehicle

国内建機向け 新型ラジエーター、新型インタークーラー

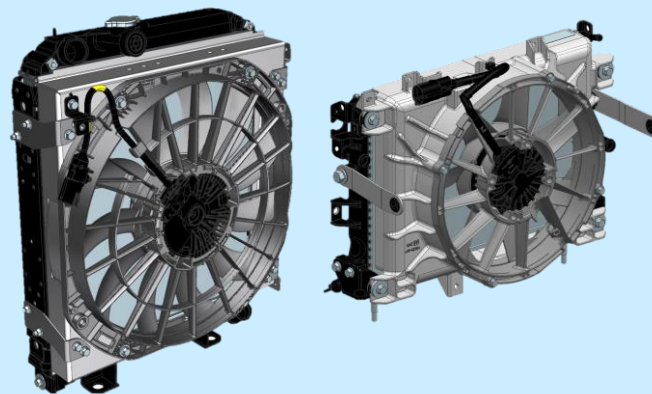


主な特徴

- ・新型ラジエーターは、構成部品の寸法最適化をおこなうことで放熱性能は従来比4%向上
- ・新型インタークーラーは、インナーフィン化することで放熱性能は従来比6%向上
- ・熱交換器の最適設計により冷却系パッケージとして容積15%削減

国内BEV*1バス用ラジエーター

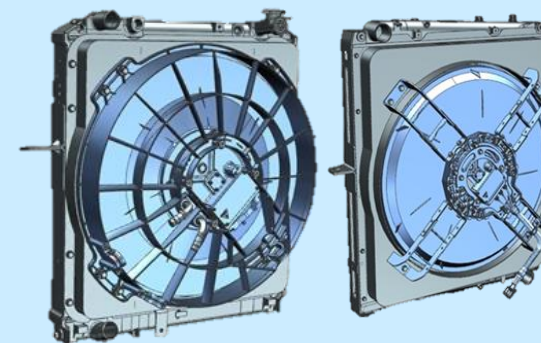
バッテリー冷却用とモーター冷却用



2023年度に初のBEVトラック向けラジエーターを国内市場に投入し、今回第2段階となるBEVバス向けラジエーターを市場投入

海外FCEV*2用ラジエーター

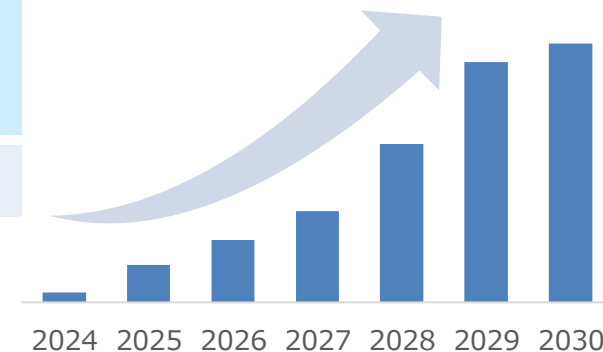
車両違いによる2プロジェクト



2022年度に計画を3年前倒して、初のFCEV向けラジエーターを海外市場に投入し、今回新たに2プロジェクトのラジエーターを市場投入

想定売上高：約3億円/年

参考：NEV向け製品売上拡大のイメージ



免責事項

本資料に掲載されている予想等に関する情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内での判断に基づくものであります。従いまして、その後の状況の変化により、将来の業績結果が記載内容と大きく異なる結果となる可能性がございます

本資料は投資家の皆様各自でのご判断と責任においてご利用いただくことを前提としており、当社はいかなる場合においてもその責任を負いませんことをご承知おきください